

8月号

# 歯科雑誌をよむ

## 歯界展望

THE NIPPON DENTAL REVIEW

### 日本歯科評論

### Quintessence

### DENTAL DIAMOND

### アポロエッセ

今月は歯科医療の社会的な役割について考えさせられる企画が目立った。

『ザ・クインテッセンス』は、S A T事務局が3月19日に開催した「予防」が社会を変える―拡がる「予防歯科」からひととく未来」の概要を紹介。予防歯科を企業の福利厚生事業として展開しようという取り組みで、参加企業は、自社のサービスや製品の販売ができる

## 社会的な役割

ため、予防歯科の新たな産業として成長が期待できるとい

『デンタルダイヤモンド』

は、鶴見大学歯学部の花田信弘氏らによる「アクティブライフを実現する医科歯科連携」を掲載。歯科、内科、栄養学の立場から、長寿社会における歯科の役割を提言している。今後、100歳を超えるのが当たり前になる時代となる

と予測されており、歯髄死、咬耗、摩耗による破折など、これまでの常識では考えられなかった歯科疾患への対処が必要だというのが主旨。

『日本歯科評論』は、日本大学歯学部の野間昇氏らによる連載「開業医がみる口腔と顔面の痛み」の最終回で、「危険

な痛み―SNOPPS (Red Flags)、側頭動脈炎、脳腫瘍」を掲載。SNOPPSは、頭頸部に生じる痛みのうち、特に

注意が必要な症状、徴候を指す略語。実際の症例を基に、鑑別診断のポイントを解説している。「いつもと違うことを言っている」と感じたら、他科への対診を選択肢の一つとするべきだとしている。

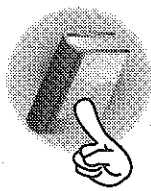
『歯界展望』は、自治医科大学歯科口腔外科の神部芳則氏らによる「血液疾患を見逃さないために」を掲載。赤血球系疾患、出血・血栓性疾患、造血器腫瘍について、実際の症例を提示している。血液疾患は、

口腔に症状が現れる全身疾患のうち、最も重要な疾患の一つとされている。中には緊急

を要するものもあるため、歯科医療従事者が、これらの特徴を知っておくことが求められる。

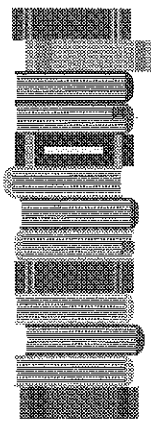
『アポロニア21』は、特集「器材の選び方、使いこなし方」で、中国の新たな医療政策「健康中国2030」を紹介。レポートでは、神奈川県開業の後藤脩氏による「中国歯科医療と技工の今」を掲載し、中国で院内技工が禁止されている事情を報告している。

『安田編集室』では、花田氏をお客さまとして「エナメル質う蝕はゼロにできる」を掲載。国際的なう蝕の診断基準ICDASのコード1に分類される再石灰化可能なう蝕への治療が保険で認められたことの意味を話し合った。



## 私のおすすめの一冊

菊池 恩恵 (コムネット代表)



すごい本が出た。小児歯科や健康教育で全国引っ張りだこの岡崎好秀氏(国立モンゴル大学客員教授)による健康科学の指南書『世界最強の歯科保健指導―診療室から食育まで―(上

しミュータンス菌が増え続ける話』『なぜ1030回噛むの?』など興味深いテーマを取り上げ、それを「いかに興味深くわかりやすく伝えるか」というプ

識」を検証する「目からウロコ」話が満載である。

る最重要課題にタイムリーに

「食べる」機能を維持している人の健康寿命が長く、医療費も軽減できるという調査結果も続々と発表されている。成人の9割が罹患する歯周病は全身疾患との関わりが解明され、F



「食育」から「食生活」まで、健康を維持するための実践的なアドバイスが満載。本書は、歯科保健指導の専門家から、食育の重要性を説く。本書は、歯科保健指導の専門家から、食育の重要性を説く。本書は、歯科保健指導の専門家から、食育の重要性を説く。